

第15回環境先端技術セミナー

先端テクノロジーによる 近年の環境動態解析手法の発展

人口増加や経済活動の増大に伴い、近年、地球システムの悪化の深刻度が増しています。そのため、早急に、地球システムへの影響を、迅速に、かつ、客観的に評価する必要があります。本セミナーでは、環境先端技術センターの教員が取り組んでいる最新の環境動態解析手法を紹介します。

日時

平成30年11月17日(土)
13:00~14:45

場所

愛媛大学農学部 本館3階 多目的ホール

聴講は無料・事前申込み不要です。
多数のご参加をお待ちしております。



13:00-13:05 開会の挨拶

竹内 一郎 (環境先端技術センター・センター長)

13:05-13:35 講演1

「高次栄養段階生物における化学物質の蓄積特性と代謝能の種差
～陸棲哺乳類を例に～」

水川 葉月 (農学研究科 環境計測学教育分野)

13:35-14:05 講演2

「ウイルス分析による下水再利用技術の評価」

山下 尚之 (農学研究科 水資源システム工学教育分野)

14:05-14:10 休憩

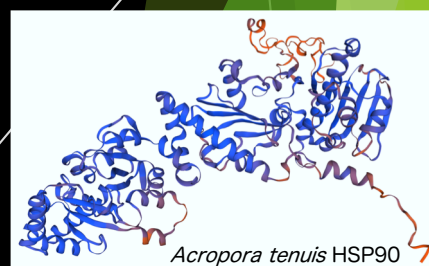
14:10-14:40 講演3

「除草剤による造礁サンゴの白化とストレス応答遺伝子の発現解析」

石橋 弘志 (農学研究科 生態系保全学教育分野)

14:40-14:45 閉会の挨拶

高橋 真 (環境先端技術センター・副センター長)



CATE

愛媛大学大学院農学研究科
附属環境先端技術センター

問い合わせ先

愛媛大学大学院農学研究科附属環境先端技術センター

TEL: 089-946-9907/e-mail: cate.info@agr.ehime-u.ac.jp